



JISEC

保証継続報告書

変更TOE

申請受付年月日（受付番号）	平成16年11月5日（IT継続4002）
認証番号	C0008
申請者	コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社
TOEの名称	日本：7222/7322/7228/7235全体制御ソフトウェア 海外：7222/7228/7235 control software
TOEのバージョン	11.0000
適合する保証要件	EAL3
TOE開発者	コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社

上記の変更TOEについて、以下のとおり保証継続の結果を報告します。

平成16年12月10日

独立行政法人 情報処理推進機構
セキュリティセンター 情報セキュリティ認証室
技術管理者 田渕 治樹

評価基準等：「ITセキュリティ認証申請者・登録者に対する要求事項」で定める下記の規格、及び「ITセキュリティ認証に係る保証継続の要件」に基づき、変更TOEに対して保証継続の検証がされた。

- ① Common Criteria for Information Technology Security Evaluation Version 2.1
- ② Common Methodology for Information Technology Security Evaluation Version 1.0
- ③ CCIMB Interpretations-0210

認証結果：合格

「日本：7222/7322/7228/7235全体制御ソフトウェア 11.0000、海外：7222/7228/7235 control software 11.0000」(変更TOE)は、独立行政法人 情報処理推進機構が定めるIT製品等のセキュリティ認証業務実施規程に従い、定められた規格に基づいて検証した結果、継続TOEとして、保証が継続されることを確認した。

目次

1	全体要約	1
1.1	はじめに	1
1.2	保証継続識別	1
1.2.1	変更TOE識別	1
1.2.2	認証TOE識別	1
1.2.3	認証TOEのST識別	2
1.2.4	認証TOEの認証報告書識別	2
1.3	保証継続の認証	2
1.4	報告概要	2
1.4.1	変更の記述	2
1.4.2	影響する開発者証拠	5
1.4.3	変更された開発者証拠	7
1.4.4	変更TOE添付ドキュメント	8
2	認証機関による保証継続実施及び結果	10
2.1	実施概要	10
2.2	認証実施	10
3	結論	11
3.1	認証結果	11
3.1.1	各変更による保証への影響	11
3.1.2	テスト	13
3.1.3	全体への影響	13
3.2	注意事項	13
4	用語	14
5	参照	16

1 全体要約

1.1 はじめに

この保証継続報告書は、認証済みのTOE「日本：7222/7322/7228/7235全体制御ソフトウェア 10.0000, 海外：7222/7228/7235 control software 10.0000」（以下「認証TOE」という。）を変更した「日本：7222/7322/7228/7235全体制御ソフトウェア 11.0000, 海外：7222/7228/7235 control software 11.0000」（以下「変更TOE」という。）の保証継続について、認証結果を申請者であるコニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社に報告するものである。

本保証継続報告書の読者は、本書と共に、対応する認証報告書[7]、認証TOEのST[6]及び変更TOEに添付されるマニュアル（詳細は「1.4.4 変更TOE添付ドキュメント」を参照のこと）を併読されたい。前提となる環境条件、対応するセキュリティ対策方針とその実施のためのセキュリティ機能要件、保証要件及びそれらの要約仕様は、認証TOEのSTにおいて詳述されている。また、動作条件及び機能仕様は変更TOEに添付されるドキュメントに詳述されている。

本保証継続報告書は、変更TOEに対して、認証TOEと同じ保証レベルを与える保証継続についての認証結果を示すものであり、個別のIT製品そのものを認証するものではないことに留意されたい。

1.2 保証継続識別

1.2.1 変更TOE識別

本保証継続の対象とする変更TOEは以下のとおりである。

名称： 日本：7222/7322/7228/7235全体制御ソフトウェア

海外：7222/7228/7235 control software

バージョン： 11.0000

開発者： コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社

1.2.2 認証TOE識別

本保証継続の認証TOEは以下のとおりである

認証番号： C0008

名称： 日本：7222/7322/7228/7235全体制御ソフトウェア

海外：7222/7228/7235 control software

バージョン： 10.0000

開発者: コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社
EAL: EAL3

1.2.3 認証TOEのST識別

本保証継続の認証TOEのSTは以下のとおりである

名称: Multi functional printer(digital copier)7222/7322/7228/7235 Series
セキュリティターゲット

バージョン: 第10版

作成者: コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社

作成日: 2004年3月24日

1.2.4 認証TOEの認証報告書識別

本保証継続の認証TOEの認証報告書は以下のとおりである

TOEの名称: 日本 : 7222/7322/7228/7235全体制御ソフトウェア 10.0000

海外 : 7222/7228/7235 control software 10.0000

受付番号: IT認証4024

作成日: 2004年6月18日

作成者: 独立行政法人 情報処理推進機構 セキュリティセンター
情報セキュリティ認証室

1.3 保証継続の認証

認証機関が運営するITセキュリティ評価・認証プログラムに基づき、公表文書「ITセキュリティ評価及び認証制度」[1]、「ITセキュリティ認証申請等の手引き」[2]、「ITセキュリティ認証申請者・登録者に対する要求事項」[3]、「ITセキュリティ認証に係る保証継続の要件」[4]に規定された内容に従い、認証機関は、開発者が作成した「影響分析報告書」[5](以下「IAR」という。)を検証し、変更TOEに対し保証が継続されることを確認した。認証の過程において発見された問題については、認証レビューを作成した。認証機関が指摘した問題点は、すべて解決された。認証機関はIARに基づき本保証継続報告書を作成し、認証作業を終了した。

1.4 報告概要

1.4.1 変更の記述

1) 認証TOEの製品に対する変更

製品に対する変更には、「工程改善」、「販社要望への対応」、「性能/機能向上」、「各種バグ対応」がある。以下の表 1-1に製品に対する変更について示す。

表 1-1 製品に対する変更一覧

変更の種類	変更目的	具体的内容
製造工程作業の改善と効率化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 量産工程で発生した調整値のズレに対する問題の対応 ・ 操作性の改善による工程改善 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 組立て量産工程において、設定するデフォルト値を、部品のバラツキに対応して最適な値に変更 ・ 本体組立ての調整工程に行われる不揮発データの初期化処理を修正
販社要望対応	同梱品の追加	同梱品の追加によるマニュアルの変更
販社要望対応 (IPアドレス管理仕様の変更)	DHCPのIPアドレス要求をデフォルト値(1時間)で行うように設定されていたため、ネットワークトラフィックが増大してしまうとのクレームへの対応	DHCPに要求するIPアドレスの有効期間のデフォルトを適切な値に変更し、その設定でIPアドレス要求を行うように変更し、ネットワークトラフィックを改善
性能/機能向上	HDD(Hard Disk Drive)の寿命を延ばすために、HDD回転時間の管理と停止処理の追加を行う必要があったため対応	HDDの回転時間管理処理の追加と、HDDに対する定期アクセス処理を削除し、HDDの一時停止処理を追加する処理の変更
操作画面表示 バグ対応	本来は操作不可の条件下で画面操作が出来てしまい、内部の遷移処理で矛盾を起しエラーが発生していた問題への対応	本来選択出来ない操作(特殊モード中の予約コピー)を操作出来ないように、グレースアウトして操作を禁止
原稿混載時バグ対応	原稿混載モードにおいて、画像サイズに応じて、本来違う位置から読み込むべき画像を、誤った位置から読み込んでいたため画像位置ずれが発生していた不具合へ対応	混載モードで検知した原稿サイズを、それに対応した位置から画像を読み込むように、画像読み込み位置の計算処理を修正
スキャナ機能 バグ対応	<ul style="list-style-type: none"> ・ ある解像度で特殊な設定(原稿外消去)で原稿スキャンを行うと、原稿の読み込みサイズを間違えて、原稿の後端に欠けが発生していた問題への対応 ・ 画像の裏表の向きを補正するための画像回転処理のメモリー取得サイズに間違いがあり、PCに送信される画像のサイズ情報が不正な値となっていた問題への対応 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 原稿スキャンの画像サイズの判断制御を修正 ・ 画像回転のためのメモリー取得時のサイズ処理を正しい値に修正

変更の種類	変更目的	具体的内容
FAX機能のバグ対応	<ul style="list-style-type: none"> ・ FAX原稿読み込みでの原稿混載モードにおいて画像読み込み位置の判断間違いがあり、画像の読み込みが不正となっていた問題への対応 ・ PC-FAXで特定のソフトウェアで受信した画像を取得すると、エラーが発生する問題への対応 ・ FAX基板(オプション)側に搭載されているゲートアレーを本体からアクセスすると、正しく動作しない問題への対応 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 混載モードで検知した原稿サイズを、それに対応した位置から画像を読み込むように、画像読み込み位置の計算処理を修正 ・ 画像変換のジョブ番号上限チェックでの上限値がFAX受信ジョブの管理番号の上限値より小さく定義されておりNGとなっていた設定を修正 ・ 割り込み処理の関数を分離してタイミングを変更
BOX機能のバグ対応	BOXに保存した画像を印刷する場合に、印刷の途中で紙無しが発生すると、次に印刷される記録紙が必ずジャムになる不具合への対応	BOXからの印刷を行う場合の画像の回転処理に不具合があり、本来と違う画像を回転処理して内部の画像の管理に矛盾が起きていたバグを修正
ジャム時処理のバグ対応	コピー作業中にジャムが発生し、ジャム解除を行ったあとのジョブが自動で再開されてしまう不具合への対応（本来は自動再開されてはいけない仕様）	ジャム解除後の自動再開の可否判断を行っている処理の判断間違いを修正
ネットワーク処理のバグ対応	<ul style="list-style-type: none"> ・ NetBEUIのMultiCastパッケージが出力されネットワークトラフィックが増大する不具合への対応 ・ Web機能 ネットワーク設定画面で設定項目エラー発生時の不具合への対応 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 起動時のNetBIOS名の登録処理と定期的にNetBIOS名のアナウンスを行っている処理が、本来必要のない処理であるため、Disable（その処理を動作させない）に変更 ・ Web機能の表示不具合修正
各種ジョブの切り替え処理のバグ対応	スキャナ操作画面での処理とコピー操作画面からBOX印刷ジョブを投入処理後に、FAX操作画面からのBOX内ドキュメントデータの印刷起動でエラーが発生する問題への対応	印刷ジョブ、その他のジョブが、同時に動作するのを禁止する処理を追加し、他の印刷ジョブが動作中の場合は、BOX画面からのドキュメントデータの印刷起動を禁止
各種エラー処理のバグ対応	画像処理のタスク処理中に発生したエラーコードが、本体のエラー状態を管理するシステムに通知されないため、エラーの表示がされない不具合への対応	処理の一部にデバッグ専用の処理が消されずに残ってエラー発生時の処理がスキップされていたため、該当箇所を削除

変更の種類	変更目的	具体的内容
画面表示のバグ対応	<ul style="list-style-type: none"> コピー・スキャナー・FAX等の各種画面中の文字の間違え、描画領域からはみ出し、文字化けの対応。 サービスマン設定画面において設定した給紙オプションが、切り離されたにも関わらず、表示が残ってしまう問題への対応 プリンターの印刷画面から、割り込みボタンを押すと、コピー画面にプリンター画面が表示される問題への対応 	画面の表示不具合の修正、切り離されたオプション等の設定を正しく保存するよう修正、画面とボタン押下による画面遷移制御の見直し実施

2) 認証TOEの開発環境に対する変更

開発環境に対する変更はない。

1.4.2 影響する開発者証拠

認証TOEの変更により、影響される開発者証拠を表 1-2に示す。各保証要件に対して、変更のあった保証手段に対して下線を引く。

表 1-2 影響する開発者証拠

保証要件	保証手段（証拠資料）	開発者証拠への影響
ASE_DES.1 ASE_ENV.1 ASE_INT.1 ASE_OBJ.1 ASE_PPC.1 ASE_REQ.1 ASE_SRE.1 ASE_TSS.1	<u>Multi functional printer(digital copier)</u> <u>7222/7322/7228/7235 Series セキュリティターゲット(第10版)</u>	有り
ACM_CAP.3	7222/7322/7228/7235構成管理書(第2版) <u>7222/7322/7228/7235設計文書一覧(第12版)</u> <u>7222/7322/7228/7235ソースコード一覧(第3版)</u>	有り
ACM_SCP.1	7222/7322/7228/7235構成管理書(第2版) <u>7222/7322/7228/7235設計文書一覧(第12版)</u> <u>7222/7322/7228/7235ソースコード一覧(第3版)</u>	有り

保証要件	保証手段（証拠資料）	開発者証拠への影響
ADO_DEL.1	7222/7322/7228/7235配布規定書(第3版) 7222/7322/7228/7235 ユーザーズガイド コピー編(第1版) 7222/7322/7228/7235 ユーザーズガイド ネットワーク/スキャナ編(第1版) 7222/7322/7228/7235 ユーザーズガイド セキュリティ編(第1版) 7222/7322/7228/7235 ユーザーズガイド トキメントホルダ編(第1版) 7145/7222/7322/7228/7235サービスマニュアルフィールドサービス編(第4版) 7222/7228/7235 User's Guide Copier(第1版) 7222/7228/7235 User's Guide Network Setup and Scanner Operations(第1版) 7222/7228/7235 User's Guide Security(第1版) 7222/7228/7235 User's Guide Document Folder Operations(第1版) 7145/7222/7228/7235 SERVICE MANUAL Field Service(第4版)	無し
ADO_IGS.1	7222/7322/7228/7235導入・運用規定書(第1版) 7222/7322/7228/7235 ユーザーズガイド コピー編(第1版) 7222/7322/7228/7235 ユーザーズガイド ネットワーク/スキャナ編(第1版) 7222/7322/7228/7235 ユーザーズガイド セキュリティ編(第1版) 7222/7322/7228/7235 ユーザーズガイド トキメントホルダ編(第1版) 7145/7222/7322/7228/7235サービスマニュアルフィールドサービス編(第4版) 7222/7322/7228/7235インストールマニュアル(第1版/27LA97220) 7222/7228/7235 User's Guide Copier(第1版) 7222/7228/7235 User's Guide Network Setup and Scanner Operations(第1版) 7222/7228/7235 User's Guide Security(第1版) 7222/7228/7235 User's Guide Document Folder Operations(第1版) 7145/7222/7228/7235 SERVICE MANUAL Field Service(第4版) 7222/7228/7235 INSTALLATION MANUAL(第1版/27LE972210)	有り
ADV_FSP.1	7222/7322/7228/7235機能仕様書(第3版)	有り
ADV_HLD.2	7222/7322/7228/7235機能仕様書(第3版)	有り
ADV_RCR.1	7222/7322/7228/7235機能対応書(第2版)	無し
AGD_ADM.1	7222/7322/7228/7235 ユーザーズガイド コピー編(第1版) 7222/7322/7228/7235 ユーザーズガイド ネットワーク/スキャナ編(第1版) 7222/7322/7228/7235 ユーザーズガイド セキュリティ編(第1版) 7222/7322/7228/7235 ユーザーズガイド トキメントホルダ編(第1版) 7145/7222/7322/7228/7235サービスハンドブックフィールドサービス編(第4版) 7222/7228/7235 User's Guide Copier(第1版) 7222/7228/7235 User's Guide Network Setup and Scanner Operations(第1版) 7222/7228/7235 User's Guide Security(第1版) 7222/7228/7235 User's Guide Document Folder Operations(第1版) 7145/7222/7228/7235 SERVICE MANUAL Field Service(第4版)	無し

保証要件	保証手段（証拠資料）	開発者証拠への影響
AGD_USR.1	7222/7322/7228/7235 ユーザーズガイド コピー編(第1版) 7222/7322/7228/7235 ユーザーズガイド ネットワーク/スキャナ編(第1版) 7222/7322/7228/7235 ユーザーズガイド セキュリティ編(第1版) 7222/7322/7228/7235 ユーザーズガイド トキメントホルダ編(第1版) 7222/7228/7235 User's Guide Copier (第1版) 7222/7228/7235 User's Guide Network Setup and Scanner Operations(第1版) 7222/7228/7235 User's Guide Security(第1版) 7222/7228/7235 User's Guide Document Folder Operations(第1版)	無し
ALC_DVS.1	7222/7322/7228/7235開発セキュリティ規定書(第1版)	無し
ATE_COV.2	<u>7222/7322/7228/7235機能テスト書(第2版)</u>	有り
ATE_DPT.1	7222/7322/7228/7235機能分析書(第4版)	無し
ATE_FUN.1	<u>7222/7322/7228/7235機能テスト書(第2版)</u>	有り
ATE_IND.2	無し（7222/7322/7228/7235テストセット）	該当しない
AVA_MSU.1	7222/7322/7228/7235 ユーザーズガイド コピー編(第1版) 7222/7322/7228/7235 ユーザーズガイド ネットワーク/スキャナ編(第1版) 7222/7322/7228/7235 ユーザーズガイド セキュリティ編(第1版) 7222/7322/7228/7235 ユーザーズガイド トキメントホルダ編(第1版) 7145/7222/7322/7228/7235サービスマニュアルフィールドサービス編(第4版) 7222/7228/7235 User's Guide Copier (第1版) 7222/7228/7235 User's Guide Network Setup and Scanner Operations(第1版) 7222/7228/7235 User's Guide Security(第1版) 7222/7228/7235 User's Guide Document Folder Operations(第1版) 7145/7222/7228/7235 SERVICE MANUAL Field Service(第4版)	無し
AVA_SOF.1	7222/7322/7228/7235脆弱性分析書(第4版)	無し
AVA_VLA.1	7222/7322/7228/7235脆弱性分析書(第4版)	無し

1.4.3 変更された開発者証拠

表 1-3に変更された開発者証拠を示す。

表 1-3 変更された開発者証拠

文書名称	改訂版数	発行日
Multi functional printer (digital copier) 7222/7322/7228/7235シリーズ セキュリティターゲット	11	2004年5月12日
7222/7322/7228/7235設計文書一覧	13	2004年6月1日
7222/7322/7228/7235 ソースコード一覧	3	2004年5月12日
7222/7322/7228/7235 インストールマニュアル	2	2004年6月1日

文書名称	改訂版数	発行日
7222/7322/7228/7235機能テスト書	3	2004年5月12日
7222/7322/7228/7235機能仕様書	4	2004年5月12日
7222/7228/7235 INSTALLATION MANUAL	2	2004年6月1日

1.4.4 変更TOE添付ドキュメント

変更TOEに添付されるドキュメントを以下に示す。

●国内向け

<CE向けマニュアル>

- ・ 7222/7322/7228/7235 インストールマニュアル 第2版(27LA97221) 2004年6月
本体の利用者先での設置手順が記述されている。
- ・ 7145/7222/7322/7228/7235 サービスマニュアル フィールドサービス編
第4版 2004年3月
ハードウェアの調整方法などと共に、管理者の登録が記述されている。

<管理者・一般利用者向けマニュアル>

- ・ 7222/7322/7228/7235 ユーザーズガイド コピー編 初版（第1版）2004年2月
コピー機能の利用方法が記述されている。
- ・ 7222/7322/7228/7235 ユーザーズガイド ネットワーク/スキャナ編
初版（第1版）2004年2月
ネットワークに接続する場合とスキャナ機能を利用する7222/7322/7228/7235
本体の利用方法が記述されている。
- ・ 7222/7322/7228/7235 ユーザーズガイド ドキュメントフォルダ編
初版（第1版）2004年2月
共用ボックスなどのドキュメントボックスの利用方法などが記述されている。
- ・ 7222/7322/7228/7235 ユーザーズガイド セキュリティ編
初版（第1版）2004年2月
7222/7322/7228/7235 全体制御ソフトウェアの操作方法や利用できる機能が記
述されている。

●海外向け

<CE向けマニュアル>

- 7145/7222/7228/7235 SERVICE MANUAL Field Service Ver.4 2004.3
ハードの調整方法などと共に、管理者の登録が記述されている。
- 7222/7228/7235 INSTALLATION MANUAL 27LE97221 Jun.2004
本体の利用者先での設置手順が記述されている。

<管理者・一般利用者向けマニュアル>

- 7222/7228/7235 User's Guide Copier Ver.1 2004.2
コピー機能の利用方法が記述されている。
- 7222/7228/7235 User's Guide Network Setup and Scanner Operations
Ver.1 2004.2
ネットワークに接続する場合とスキャナ機能を利用する場合の7222/7228/7235
本体の利用方法が記述されている。
- 7222/7228/7235 User's Guide Security Ver.1 2004.2
7222/7228/7235 control softwareの操作方法、利用できる機能が記述されている。
- 7222/7228/7235 User's Guide Document Folder Operations Ver.1 2004.2
共用ボックスなどのドキュメントボックスの利用方法などが記述されている。

2 認証機関による保証継続実施及び結果

2.1 実施概要

保証継続は、平成16年8月に開始し、平成16年11月にIARの完成をもって完了した。認証機関は、開発者から保証継続に要するIARの提供を受け、変更TOEに対する影響を調査した。

また、調査の過程で認証機関による問題点の指摘として認証レビューが開発者へ渡した。これらは開発者による検討ののち、IARに反映されている。

2.2 認証実施

認証の過程で開発者より提出されるIARについて以下の検証を実施した。

- ① 認証TOEに対する変更について、正しく記述されていること。
- ② 変更によって、変更する開発者証拠は妥当であること。
- ③ 開発者証拠の変更が、変更TOEに対する影響分析の結果について、開発者の判断の根拠が妥当であること。

これらの認証において発見された問題事項を、認証レビューとして作成し、開発者に送付した。

認証機関は、IARにおいて、認証レビューで指摘された問題点が解決されていることを確認した。

3 結論

3.1 認証結果

提出されたIARを検証した結果、認証機関は、認証TOEに対する変更が本変更TOEにおいても認証TOEのEAL3保証要件を満たしており、変更TOEに対する保証への影響が無いことを確認した。

3.1.1 各変更による保証への影響

変更TOEの保証要件に対する影響について、検証結果を表 3-1にまとめる。

表 3-1 保証継続の検証結果

保証要件	検証結果
セキュリティターゲット	影響が無いことを確認した。
ASE_DES	認証TOEに対する変更は、TOE識別情報のみの変更であり、変更TOEの評価に影響が無いことを確認した。
ASE_ENV	
ASE_INT	
ASE_OBJ	
ASE_PPC	
ASE_REQ	
ASE_SRE	
ASE_TSS.	
構成管理	影響が無いことを確認した。
ACM_CAP.3	構成リストは、TOEバージョンアップによる変更が必要となった開発者証拠の版数の変更のみであり、変更TOEの評価に影響が無いことを確認した。
ACM_SCP.1	ソースファイルのバージョンの版数変更のみであり、変更TOEの評価に影響が無いことを確認した。
配付と運用	影響が無いことを確認した。
ADO_DEL.1	開発者証拠資料に変更が無いことを確認した。
ADO_IGS.1	認証TOEのバージョンアップによる、TOE識別情報の変更のみであり、変更TOEの評価に影響が無いことを確認した。

保証要件	検証結果
開発	影響が無いことを確認した。
ADV_FSP.1	認証TOEのバージョンアップによる変更は、セキュリティ機能に対する変更が無く、当該機能仕様書に影響が無いことを確認した。その結果、機能仕様書はTOE識別情報の変更のみであり、変更TOEの評価に影響が無いことを確認した。
ADV_HLD.2	認証TOEのバージョンアップによる変更は、セキュリティ機能に対する変更が無く、機能仕様書（上位レベル設計）に影響が無いことを確認した。その結果、機能仕様書（上位レベル設計）はTOE識別情報の変更のみであり、変更TOEの評価に影響が無いことを確認した。
ADV_RCR.1	開発者証拠資料に変更が無いことを確認した。
ADV_FSP.1	開発者証拠資料に変更が無いことを確認した。
ガイダンス文書	影響が無いことを確認した。
AGD_ADM.1	管理者ガイダンスで識別しているTOE識別情報は、「Version10.0000以上」としており、バージョンアップによる管理者ガイダンスに変更が無い。その結果、開発者証拠資料に変更が無いことを確認した。
AGD_USR.1	利用者ガイダンスで識別しているTOE識別情報は、「Version10.0000以上」としており、バージョンアップによる利用者ガイダンスに変更が無い。その結果、開発者証拠資料に変更が無いことを確認した。
ライフサイクルサポート	影響が無いことを確認した。
ALC_DVS.1	開発者証拠資料に変更が無いことを確認した。
テスト	影響が無いことを確認した。
ATE_COV.2	開発者証拠資料に変更が無いことを確認した。
ATE_DPT.1	開発者証拠資料に変更が無いことを確認した。
ATE_FUN.1	バージョンアップによる、セキュリティ機能に対する変更が無いため、テスト実施項目は認証TOEと同一となる。そのため、変更TOEの評価に影響が無いことを確認した。

保証要件	検証結果
ATE_IND.1	認証TOEに対して実施した評価者テストで考慮したテスト項目と同一になり、実施したテスト結果についても同一となったため、変更TOEの評価に影響が無いことを確認した。
脆弱性評定	影響が無いことを確認した。
AVA_MSU.1	開発者証拠資料に変更が無いことを確認した。
AVA_SOF.1	開発者証拠資料に変更が無いことを確認した。
AVA_VLA.1	開発者証拠資料に変更が無いことを確認した。

3.1.2 テスト

認証TOEに対する変更において、開発者はレグレッションテストを実施している。そのテスト結果から開発者は、変更によるセキュリティ機能への影響が無いことを確認している。

実際の開発者のレグレッションテストの実施結果を確認することにより、変更TOEの動作に影響が無いことを確認した。

3.1.3 全体への影響

7222/7322/7228/7235全体制御ソフトウェアのバージョンアップの表記上の変更であり、それらの組み合わせによって全体に対して影響を及ぼすことが無いことを確認している。

したがって、変更TOEの検証において全体への影響が無いことを確認した。

3.2 注意事項

特になし。

4 用語

本保証継続報告書で使用された略語を以下に示す。

CC	Common Criteria for Information Technology Security Evaluation
CEM	Common Methodology for Information Technology Security Evaluation
EAL	Evaluation Assurance Level
PP	Protection Profile
SOF	Strength of Function
ST	Security Target
TOE	Target of Evaluation
TSF	TOE Security Functions
IAR	Impact Analysis Report
DHCP	Dynamic Host Configuration Protocol

本報告書で使用された用語を以下に示す。

IAR	影響分析報告書
認証TOE	評価され認証書が発行されたTOEのバージョンのことをいう。
変更TOE	認証TOEに対して、変更が加えられた異なるバージョンをいう。
継続TOE	認証TOEに対して継続プロセスを経て以前の認証の適用が認められた変更TOEをいう。認証TOEに対して与えられた同じ保証が、継続TOEにも適用される。
BOX	ユーザBOXとも呼ぶ。BOXは、ドキュメントデータを格納するディレクトリである。
ドキュメントデータ	ドキュメントデータは、文字や図形などの情報を電子化したデータである。
DHCP	各クライアントに、起動時に動的にIPアドレスを割り当て、終了時にIPアドレスを回収するためのプロトコル。
原稿混載モード	サイズの異なる複数枚の原稿をセットしても、大きさを自動的に認識してサイズに合った用紙にコピーするモード。

PC-FAX	別名「インターネットFAX」とも呼ぶ。FAX通信の中継網にInternetを利用するもので、PCとの連携が容易なためE-mailやその他アプリケーションと連携したFAXの送受信が可能となる。
NetBIOS	Windows NTなどでネットワーク上のプログラムが使用するAPI（アプリケーションプログラムインターフェイス）。プロトコルも含む。
NetBEUI	NetBIOSインターフェイスを備えたネットワーク層／トランスポート層プロトコル。PCの標準的なトランスポート層プロトコル。
製品関係者	一般利用者（製品を利用する人）、管理者（製品の運用管理をする人）及びCE（製品の保守作業を行なう人）を合わせて製品関係者と呼ぶ。

5 参照

- [1] ITセキュリティ評価及び認証制度 平成16年4月 独立行政法人 情報処理推進機構
ITQM-24 (平成16年11月5日改定)
- [2] ITセキュリティ認証申請等の手引き 平成16年4月 独立行政法人 情報処理推進機構
ITQM-23 (平成16年11月5日改定)
- [3] ITセキュリティ認証申請者・登録者に対する要求事項 平成16年4月 独立行政法人
情報処理推進機構 ITQM-08 (平成16年11月5日改定)
- [4] ITセキュリティ認証に係る保証継続の要件 平成16年11月5日 独立行政法人 情報処理推進機構
ITQM-31
- [5] 7222/7322/7228/7235 全体制御ソフトウェア 影響分析報告書 第7版 2004年11月26日
コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社
- [6] Multi functional printer(digital copier)7222/7322/7228/7235 Series セキュリティターゲット 第10版 2004年3月24日
コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社
- [7] 認証報告書
TOE名称：日本：7222/7322/7228/7235全体制御ソフトウェア 10.0000
 海外：7222/7228/7235 control software 10.0000
受付番号： IT認証4024
作成日： 2004年6月18日
作成者： 独立行政法人 情報処理推進機構 セキュリティセンター
 情報セキュリティ認証室